

例会報告 Rotary



2022-2023年度
RIテーマ

第2676回例会
令和4年8月19日

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 ●会長 垣内 秀文
●例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988 ●幹事 大村 貴之
大垣共立銀行高山支店 4F ●会報委員長 中島 一成

イマジン
ロータリー ロータリー情報委員会

＜会長の時間＞

先日新聞のコラムに掲載されていたので会長に時間にお話しするには少し幼稚な話でどうかと私自身も思いましたが、あえて使用させていただきます。

「1999の年、7の月空から恐怖の大王が降ってくる。アンゴルモアの大王を復活させるためにその前後の期間、マルスは幸福の名のもとに支配に乗り出すだろう」

私はこれを聞くと小学5年生だったころ、当時愛読書であった小学館の小学5年生に掲載されていた文言を見て、何故か額からタラと汗が流れたことを思い出します。

人類は滅亡するというノストラダムスの大予言を半ば本気で信じていた私でしたが、皆さんはどうでしたでしょうか？1970~80年代に子供だった世代はかなりの確率で共感するものがあると思います。ともかく人類は何とか生き延びているわけであります。

2年前の2020年7月。五島勉（ごとう・べん）さんが90歳で亡くなりました。訃報の扱いほどこまめに控えたので話題にはあまりなりませんでした。1973年~1998年までに9冊出版され累計600万部を売った「ノストラダムスの大予言」シリーズの著者です。16世紀のフランスの医者であり占星術師、ノストラダムスが著した予言詩集が、その後の歴史と照らし合わせるとことごとく的中していた...という内容でした。

冷戦、オイルショック、公害問題。当時の“脅威”を巧みに盛り込んだ（今思えば）オカルト本であったと思いますが、五島さんは250万部を売ったシリーズ1作目で、大空襲説、大陸間核ミサイル説、彗星激突説、宇宙人襲来説、超光化学スモッグの主に5説を展開し、中でも最後の公害説が人類滅亡の最有力要因としていました。子供心には宇宙人襲来説が一番怖かった...あと25年しか生きられないのかと（現在なら残り25年も生きられるならマアマアだと思うのですがね）。大人になるにつれて恐怖は薄まり、37歳で1999年の7の月を迎えました。それから20年以上経って現在に至っていますが、あの1999年の7月は何が起きたのか全く憶えていないと言うか...平穏に過ぎ空のミレニアムイヤーで世界が沸き盛り上がりコンピューターの2000年問題も話題になりました。ちょっと時期はズレましたが2001年の9.11の同時多発テロが起こるなど今各国で起きている争いごと、コロナウイルスの感染拡大、段々と地球が水没していく温暖化問題、日本だけではなく少子化問題、社会全体が非常に危機的な状況になっているのは事実でノストラダムスの大予言は私たち人類にある意味警鐘を鳴らしていた事となります。

事件や事故または災害が起きる前に危機を感じ取るだけの感受性を世界のみんなが養い、それを持って取り組んでいけば決して簡単な話ではないですが、大きく言えば争いやテロでも小さい話では遊具の事故でも防げるはずなのにと私は思います。

人間である以上ヒューマンエラーは潜んでおり、そのためにKY活動があります。危険予知活動です。一つ目に作業開始前に起こりうる災害を想定します。二つ目にどうすれば災害を未然に防ぐかベストな対策を立てるための想像を膨らませます。三つ目に災害が起きないための防止を対策立てていきます。

KY活動とは意味は異なりますが、問題点を想定し、ベストな対策立てるための想像を膨らませ、我がクラブにとって最善の対策を皆さんと一緒に検討していきたいと思います。

本日は常に我がクラブの将来を見据え熱く語られる門前クラブ研修リーダーによる今後の我がクラブについての貴重な例会プログラムです。全員で前向きな意見を出し合うことで更に良いクラブになることを予言します。

＜幹事報告＞

◎RI日本事務局より

・8月のロータリーレートについて 1ドル133円(7月136円)

＜例会変更＞

可児...9月1日(木)は、ガバナー公式訪問例会のため

2日(金)12:30~シティホテル美濃加茂に変更

9月15日(木)、29日(木)は、定款により休会

＜受贈誌＞

高山RC(会報)、高山中央RC(会報)、下呂RC(会報)、米山記念奨学会(ハイライトよねやまvol269)、高山岳城LC(結成50周年記念誌、「金森長近と飛騨の国」)

＜出席報告＞

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
22名	—	22名	35名	62.86%

＜本日のプログラム＞

ロータリー情報委員会

委員長 門前 庄次郎

こんにちは。本日は「ロータリー情報委員会」の担当という事でございますので、宜しくお願いします。この委員会は、新会員さんにロータリークラブ

に関するオリエンテーションを行うのが主な役割でしたが、少し前から「クラブ研修リーダー」を兼ねる様に哉なり、会員の皆さんと共にロータリークラブの理念・意義を今一度共有するという役割も増えました。本日は後者の方でクラブについて、皆さんと考えて行きたいと思います。

ご存じの様に遠藤会長の時、CLPにより新組織図が決定し、堺会長の時よりスターし、今年で3年目になります。組織を簡略化して、各委員会を3つの三つの部門に分けられました。会員それぞれの負担を軽くし、活動しやすくなっていると思います。現在会員数も少なめなのでやりやすい形だと思います。ただ、スタートが丁度コロナ禍と重なり、満足な活動が出来て居ない事もあり、また各委員会直接の所属では無くなったので、役割分担がはっきり理解されていない。など課題も見えてきている様に思います。



例会報告

本日は現在の組織について、良いところ、課題として見えてきた事などをグループに分かれて意見交換をして頂きたいと思います。

また現在は例会においては上着にネクタイが基本になっていますが、作業着で仕事をされている方も多く見えます。上着・ネクタイに着替える必要はあるのだろうか。

その事についても議題に挙げて欲しいとの、会長のご意見でしたので、テーマにあげて頂きたいと思います。

3つのグループに分かれて話し合いをして頂きますので、各グループの内容をまとめて、最後に発表をお願いします。この話し合いの中で今後の方向性を示すべきものがあれば、また皆さんに相談する場を設けたいと思います。

Aグループ 発表者 下屋 勝比古

① クラブ運営について

- ・クラブ運営表で担当表（当番）が指名してあるが、担当者が出席してこない。また交代してもらおう方を探すことができないなどの課題がある。

- ・自動的に役が振ってあるのは負担。

⇒そうかもしれないが、当番が決まっていなくていいほうがかもって委員長の負担が大きくなるので、いつも注意していただきたい。

- ・常に8名くらいが休んでいることは、運営上問題が生じているので出席を積極的にお願ひする。当番や委員長（部門長）へ責任が大きくなっている。

- ・委員会・部門内でグループ(LINE)を作って、交代をお願いしやすくする。

⇒メール・ラインをやらない方への連絡の対策。

- ・会員が少なく、当番がすぐに回ってくるのは「会員減少」が原因によるので、中を増やすことは大切な課題。

- ・ここ3年コロナの影響もあったが、月一回休会を入れている。例会の大切さを考えるとこれ以上減らすことはできない。

② 服装について

- ・仕事ユニフォームでの参加も「あり」かどうか？

⇒どうしても出先から来る場合は仕方ないのでは？もしくは若い現役の会員は、ややラフな服装（ジャケットなど）でもよしとするかの議論は必要。

⇒基本はロータリアンはきちっとした身だしなみも大切。

③ 財団補助事業について

当クラブはまじめに150\$拠出しているので、権利として財団補助事業にかかるべきであるがその内容については検討が必要。大きな事業を行う権利はある。

毎年単発の事業も大変な負担であるならば、寄付金を減らすことも検討対象。



Bグループ 発表者 堺 和信

① 新組織での問題点

会員数が少ないため、委員は部門単位での所属となっているが、結局以前と同じで委員長が1人で動き回っている。クラブ運営管部門の各委員会では、毎週役割分担票が作られているが各自責任をもって担当するという意識が必要ではないか。

② ロータリー財団補助金事業は今後どうするべきか

高山西ロータリークラブは、まじめに毎年会員から特別会費を集めロータリー財団に150ドル寄付をしている。そのため、地区では1~2番目に寄付金額が多い。財団補助金事業は、継続事業には使えないので毎年事業を考えることが難しいし、会員数が少ないため会員に負担となる事業もできない。それならば、寄付額を少なくして、クラブとして新たな継続事業をしてはどうか。

③ 例会数について

この3年間、会長の意向で祝日がある周は休会としている。以前よりは、年間10日程少なくなっている。

毎週なかなか出席できない人は、出席できる日に例会がないということがあるので、月3~4回は例会があったほうがいい。

例会の場で、皆さんと会い会話をすることが楽しみなので、多いほうがいい。



Cグループ 発表者 杉山 和宏

① 部門制組織について

CLPを経て、「会長・幹事の負担軽減」を目指し、部門長を置き部門制となりましたが、部門としての活動ができていない、部門長が浮いてしまっているとの意見がありました。また、委員の方は複数の委員会に所属となっ

ていることから、委員の役割が不明確で実感が薄い、委員長から委員に頼みにくいといった指摘もありました。このことから、委員の委員会割付を明確にする、ニコニコなどの例会当番は部門長が管理するといった案が出されました。

② 服装についても

総じて服装の自由化は賛成としつつも、ゲストスピーカーに失礼にならないか、会としての品格が失われないかといった意見がありました。基本的にこれまで通りの服装、オフスタイルはNGとしながら、仕事の都合で作業着などの場合はニコニコを出していただくといった案が出されました。



例会報告



<ニコニコボックス>

●垣内 秀文さん、大村 貴之さん

本日はロータリー情報委員会担当例会です。当クラブの組織、あり方をグループディスカッションで意見を交わします。皆さんの想いや考え方をお伝え下さい。門前委員長、よろしくお願いします。

●門前 庄次郎さん

本日はロータリー情報委員会の担当例会です。グループ分けをし、当クラブについて意見交換をしたいと思います。思いの外欠席者が多いので、少人数のグループになりますが、その分濃密な話し合いになります様に！！

●下屋 勝比古さん

コロナも暑さも勢いが止まらず、欠席者も多くて寂しいですが、明るく楽しく元気よく残暑を乗り切りましょう！！

●岡田 賛三さん、阪下 六代さん、米澤 久二さん、田中 武さん、遠藤 隆浩さん、垣内 秀文さん、井口 大輔さん、

『ウルトラセブン』放送開始55周年を記念し、8月末まで限定発売されている「癒スラッガー」を紹介します。「癒スラッガー」は、ウルトラセブンの頭頂部に装着されたブーメラン「アイスラッガー」の形状を再現した疲労撃退アイテムです。①絶妙な叩き心地②頭のツボ「百会」を刺激し自律神経バランスを整える③孫の手ならぬヒーローの手で快適な掻き心地 を実現しています。コロナ禍の夏休み、子供も孫も肩を叩いてくれないスキンシップが困難なこのご時世に、癒しを届けてくれる究極の武器「癒スラッガー」はいかがでしょう？！プレミアムバンダイ、ULTRAMAN SHOPにて税込¥6,600です！

